

単元名：

「森へ」

(全 8 時間扱い中 第 8 時)

授業日時 2021 年 7 月 9 日 (金) 第 2 校時

授業学級 6 年東組

授業会場 6 年東組教室

授 業 者

指 導 者

(1) 主眼 (授業の手立て & ねらい)

筆者が「森はゆっくりと動いているのでした」と感じた理由を考える場面で、様々な物語の具体的な内容や、そこでの筆者の感情の変化を考え、直前の文章の内容を書き出して整理する活動を通して、筆者が「森はゆっくりと動いているのでした」と感じた理由を自分の言葉で説明することができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導 入	1. クイズ・バーナムの森が動いた理由	・ 森が動くわけない！ ・ 物語だから魔法で動いたのかな。 ・ 地震が原因かもしれない。 (↓ 答えを聞いて) ・ やっぱり森が勝手に移動することはないのだね。	・ 戯曲「マクベス」の中でのバーナムの森が動くシーンについて、その理由を問う簡単なクイズを出題する。 ・ 森は物理的には移動しないことを意識づけることで、「森はゆっくりと動いている」という文に違和感を覚えるきっかけを作りたい。	5
	【学習問題】筆者が「森はゆっくりと動いているのでした」と感じた理由を考える。			
	2. 筆者が「森はゆっくりと動いている」と書いた理由を考えよう	・ バーナムの森みたいに、森が移動した話は出てこなかったね。「移動した」とは違う意味の「動く」なのかな？ ・ 「ゆっくりと」の部分がヒントになっている気がする。	・ P.91 の 12 行目で「森はゆっくりと動いているのでした」と書かれている理由を考えよう。(筆者は何を見てそう思ったのかな、森のどんな様子を「動いている」と表現したのかな。(個人で 5 分程度考える時間をとる))	10
	【学習課題】様々な物語の具体的な内容や、そこでの筆者の感情の変化を考え、直前の文章の内容を書き出して整理する			
展 開	3. 「森のこわさは、すっかり消えていました。」の具体例を探す。 【 Jam board 】	・ シャチの声をきいたときの、「体をかたくして」は「怖い」という意味じゃないかな。 ・ クマがいることに気づいたときも、「胸がドキドキしてきた」と書いてあるね。 ・ 足で立っている木を見たときも、「気味の悪い」と言っていたよ。	・ いきなり「森が動いている」について考えるのは難しそうだね。同じ段落中にある文章からヒントを探してみよう。 ・ 最初「怖い」と感じていて、平気になったものには何があるかな。 (※「怖い」と直接書いていないものでも良い。)	10
	4. 森が聞かせる物語の例を探す。 【 Jam board 】	・ P.90 に「物語」と書いてある。 ・ P.86 のも「物語」だと思う。 ・ P.90 のサケの話もそうかな。 ・ 「物語」って、時間が経って変化したことをいうのかな。 ・ 「物語」を知る前後で、気持ちが落ち着いたりしているね。	・ なんて怖さがなくなったのかな。続きの文からヒントを探そう。 ・ 文中に「物語」があります。探してみよう。 ・ 「物語」に気づく前後での心情の変化に注目。 ・ 目の前にある事実だけを見ると怖かったものが、そこに至るまでの物語と共に見ると怖くなくなったのだね。	10

終末	5. 筆者が「森はゆっくりと動いている」と書いた意味と、そう感じたきっかけを自分のことばで書く。	・きっかけは直前に知った物語だね。 ・森の「物語」や「怖さ」について考えたことをもとに考えよう。 ・「ゆっくりと動いている」という表現は、森を1つの大きな生物としてとらえているように感じる。P.86の「森全体が、ひとつの生き物のように呼吸しているようでした。」の意味を考えるのが大事なのではないかな。	・今まで考えたことをもとに、自分の考えをノートに書く。 ＊きれいにまとめる必要はなく、児童が何かを感じたということが伝われば良い。	10
			【本時の評価（評価する対象）】 筆者が「森はゆっくりと動いているのでした」と感じた理由を自分の言葉で説明することができる。	